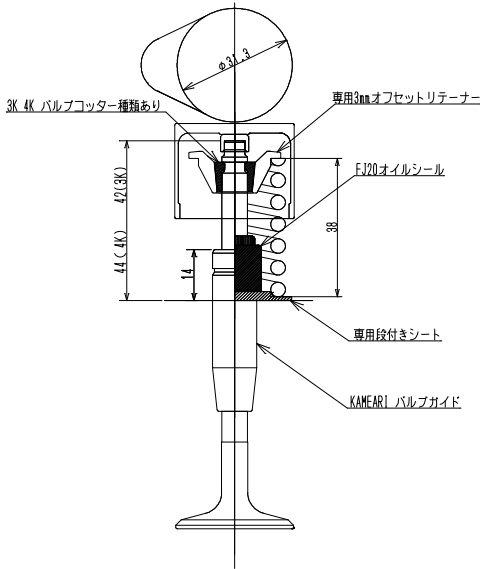


S20 Type-R2 コンビネーションS/P 組み付け要領

軽量に最も有効なシングル設計を成立させた、本格派Type-R2コンビネーションセットです。
バルブ傘径や重量の異なるIN,EXそれぞれの環境に対し、最も適切なIN,EX2種類の荷重をセッティングしました。
それにより、フリクションロスを最小限度に抑えられ、必要なフル荷重を充分に与え、高出力高回転を可能にします。



S20 Type -R2 バルブスプリング仕様一覧表

項目	【インテークS/P】	【エキゾーストS/P】
対応カムリフト(mm)	~10.5以内	~10.5以内
材質	高強度 Si-Cr	高強度 Si-Cr
線径(mm)	φ4.0	φ4.0
総巻数	6.97	6.93
自由長(mm)	45.91	44.83
取付長(mm)	38	38
セット荷重(kgf)	31.0	27.0
9mmリフト荷重(Kgf)	75.1	72.2
9.5mmリフト荷重(Kgf)	77.5	74.7
10mmリフト荷重(Kgf)	80.0	77.2
10.5mmリフト荷重(Kgf)	82.5	79.7
密着長(mm)	26.6以下	26.4以下
重量(g)	46.0	45.1
識別色	イエロー	オレンジ
線間ピッチ	不等ピッチ	不等ピッチ
ショットピーニング	施工	施工
低温浸炭窒化処理	施工	施工
へたり防止処理	施工	施工

「組み付け注意」

1 バルブガイド交換

バルブガイドはFJ20バルブオイルシールが利用可能なKAMEARIバルブガイドを使用してください。
バルブガイドの打ち込み高さ (14.0mm)

2 バルブの突き出し量を測定

	基準値	コッター	スプリング取付長
K4バルブを使用の場合	44mm	K4コッター使用	38mm
K3バルブを使用の場合	42mm	K3コッター使用	38mm

※バルブの突き出し量とは、S/Pシート下の座面からバルブステムエンドまでのワッシャーを含めない長さです。

※10mm以上のバルブリフトになる場合は、バルブ突き出し量を基準値よりも0.5mm増やしてください。リテーナーとバルブオイルシールが干渉する恐れがあります。

※ K3バルブを使用する場合はK3バルブコッターとK3リフターを一緒に使用する必要があります。

K3ヘッドでもバルブ、コッター、リフターを全てK4パーツに変更すれば、K4の基準値となり問題なく使用できます。

3 スプリングの組み付け

インテーク用とエキゾースト用の識別色を確認してください。

- ・イエローペイント……インテーク用(ペイント側を下向きにする)
- ・オレンジペイント……エキゾースト用(ペイント側を下向きにする)

「注記」

※ シフトミスやオーバーレブ等の原因によりバルブコッターが摩耗し取付長が伸びてしまう事があります。
その対策として、摩耗に強い KAMEARI強化バルブコッターの使用をお勧めします。(K4の場合)

※ シリンダーヘッドのオーバーホールの際は、各パーツの摩耗状況とバルブスプリングのへたりを点検してください。

※ 本品はレース専用部品の為、一般公道での使用は出来ません。又、本品による事故やトラブル、賠償等のクレームには応じられませんので予めご了承ください。